

外科

主任部長 塚田 暁

当科の紹介

2024 年 4 月より、近森病院外科は乳腺センターの開設に伴い、乳腺疾患を乳腺外科が担当する体制となりました。これにより、当科は消化器疾患に特化した診療科として、新たな体制での診療を開始しています。主に、消化器領域の良性・悪性疾患に対する外科的治療に加え、当院の特徴である救急医療において、腹部外傷や急性腹症など緊急性の高い疾患にも積極的に対応しています。

診療体制については、2022 年 4 月より塚田暁医師が主任部長に就任し、診療科のマネージメントを担当しております。

人員の異動についてご報告いたします。2024 年 4 月には、坂本礼聡医師が外科専門医取得のため一時的に高知大学外科学講座へ出向しておりましたが帰任いたしました。一方、2024 年 10 月より木下敦夫医師が外科専門医研修のため同大学講座へ出向しております。なお、2024 年度は新たな入局者はありませんでした。

2024 年度の常勤体制は以下の通り、8～9 名で診療にあたりました。塚田暁主任部長、八木健部長、坪井香保里部長、小松優香医師、田中智規医師、坂本礼聡医師（4 月まで出向）、木下敦夫医師（9 月まで在籍）、谷垣内ひろか医師、津風呂秀生医師の各医師が診療を担当しています。

また、非常勤医師として、宗景匡哉医師が引き続き週 1 回（水曜日）に主に肝胆膵領域の手術を担当。津田晋医師は木曜日・金曜日に、志賀舞医師は月 2 回金曜日に消化器外科手術の支援にあたっております。

診療実績

2024 年は、新型コロナウイルス感染症の影響がほぼ消失し、周辺の医療環境の変化も相まって、当科の手術件数は大きく増加しました。2023 年に引き続き、2024 年も年間手術件数は過去最高を更新しています（手術統計（NCD 症例））。

手術症例の内訳については、2024 年外科手術症例内訳に示しております。消化器疾患を中心に、良性・悪性を問わず幅広い症例に対応しており、急性腹症や外傷などの救急手術も引き続き多数を占めています。

設備面では、2022 年 4 月に腹腔鏡手術システムを 1 台増設し、さらに 2024 年 4 月には 4K 対応の腹腔鏡システムを導入いたしました。これらの機器増強に加え、人的リソースの充実も手術件数の増加に寄与したものと考えています。

今後も、手術体制のさらなる充実を図りつつ、安全性と質を担保した手術件数の増加を目指してまいります。

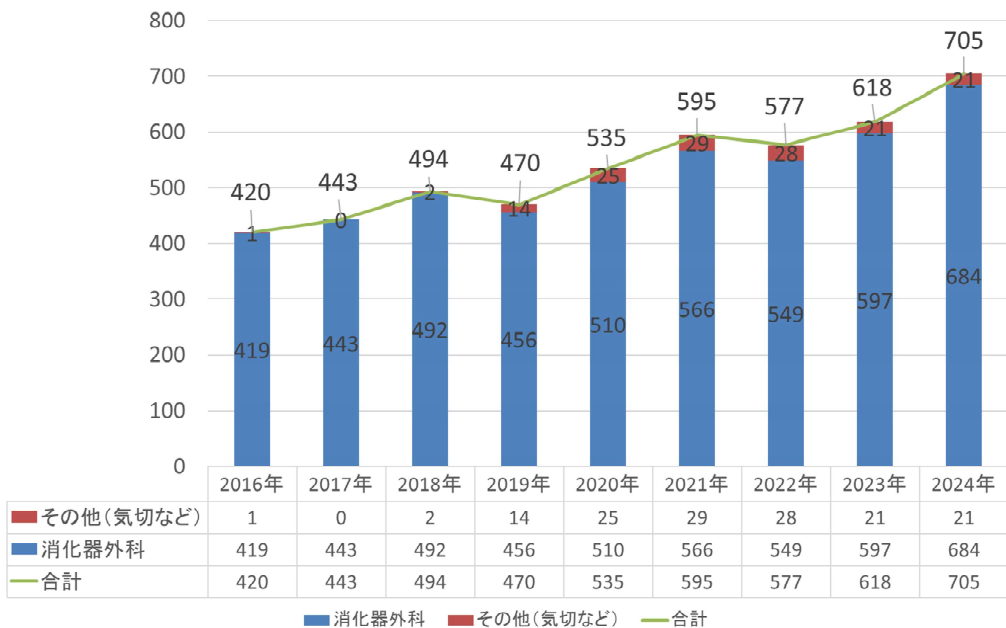
2024年 外科手術症例内訳
外科 943件 うち鏡視下手術 572件

消化器外科		943
胃・十二指腸への手術 (悪性 37症例、良性・他 26症例)		
胃全摘出手術		3
腹腔鏡下胃全摘出手術		6
胃切 (B-I法)		0
腹腔鏡下胃切 (B-I法)		3
胃切 (B-II法)		4
腹腔鏡下胃切 (B-II法)		3
胃切 (R-Y法)		4
腹腔鏡下胃切 (R-Y法)		9
胃切除術		0
腹腔鏡下胃切除術		5
胃・十二指腸へのその他の手術		10
胃・十二指腸へのその他の腹腔鏡下手術		16
大腸・小腸への手術		
大腸全摘術		4
腹腔鏡下大腸全摘術		8
大腸・小腸への手術/大腸・小腸へのその他の手術		1
大腸・小腸への手術/大腸・小腸へのその他の腹腔鏡下手術		1
小腸への手術 (悪性 1症例、良性・他 34症例)		
小腸全摘術		0
小腸部分切除術・切除術		22
腹腔鏡下小腸部分切除術		6
小腸へのその他の手術		5
小腸へのその他の腹腔鏡下手術		2
結腸への手術 (悪性 63症例、良性・他 46症例)		
回盲部切除術		5
腹腔鏡下回盲部切除術		18
盲腸部切除術		2
腹腔鏡下盲腸部切除術		12
腹腔鏡下上行結腸部切除術		0
横行結腸切除術		0
腹腔鏡下横行結腸切除術		2
右半切除術		6
腹腔鏡下結腸右半切除術		10
下行結腸切除術		1
腹腔鏡下下行結腸切除術		0
S状結腸切除術		11
腹腔鏡下S状結腸切除術		31
左半切除術・左半切除術		3
腹腔鏡下結腸左半切除術		2
結腸へのその他の手術		5
結腸へのその他の腹腔鏡下手術		1
直腸への手術 (悪性 23症例、良性・他 19症例)		
高位前方切除術		2
腹腔鏡下高位前方切除術		9
低位前方切除術		0
腹腔鏡下低位前方切除術		12
ハルトマン手術		11
腹腔鏡下ハルトマン手術		2
腹会陰式直腸切断術		0
腹腔鏡下腹会陰式直腸切断術		2
直腸脱手術		1
腹腔鏡下直腸脱手術		1
直腸へのその他の手術		1
直腸へのその他の腹腔鏡下手術		1
腸閉塞		
開腹		14
腹腔鏡下		15
人工肛門への手術		
人工肛門造設術・閉鎖術		38
腹腔鏡視下人工肛門造設術・閉鎖術		27
虫垂炎手術 (悪性 4症例、良性・他 65症例)		
虫垂切除術		4
腹腔鏡下虫垂切除術		65
ヘルニア根治術		
128		
鼠径、大腸ヘルニア手術		38
ヘルニア根治術/腹腔鏡下鼠径、大腸ヘルニア手術		64
腹壁ヘルニア手術		8
腹腔鏡下腹壁ヘルニア手術		0
膣ヘルニア手術		8
腹腔鏡下膣ヘルニア手術		2
その他のヘルニア手術		4
その他の腹腔鏡下ヘルニア手術		4

胆管、胆嚢への手術 (悪性 5症例、良性・他 199症例)		204
胆嚢摘出手術		25
腹腔鏡下胆嚢摘出手術		171
総胆管切石手術		2
腹腔鏡下総胆管切石手術		0
胆管、胆嚢へのその他の手術		2
胆管、胆嚢への手術/腹腔鏡下胆管、胆嚢へのその他の手術		4
肝臓への手術 (悪性 20症例、良性・他 2症例)		
22		
肝部分切除術		11
腹腔鏡下肝部分切除術		2
葉切除		1
肝外側区域切除術		1
肝内側区域切除術		0
腹腔鏡下肝外側区域切除術		0
肝前亜区域切除術		0
肝後亜区域切除術		1
肝亜区域切除術		1
腹腔鏡下ラジオ波焼灼療法		0
肝臓へのその他の手術		5
肝臓へのその他の腹腔鏡下手術		2
脾臓への手術 (悪性 18症例、良性・他 1症例)		
19		
脾全摘術/脾臓十二指腸切除術		17
脾頭十二指腸切除術		0
脾体尾部切除術		0
腹腔鏡下脾体尾部切除術		1
脾臓全摘術		1
脾臓への手術/脾臓その他への手術		0
脾臓への手術		
1		
脾臓摘出手術		0
腹腔鏡下脾臓摘出手術		1
開腹手術		
3		
試験開腹術		1
腹腔鏡下試験開腹術		0
開腹手術/ダメージコントロール		2
急性腹膜炎手術		
58		
腹膜炎手術		27
腹腔鏡下腹膜炎手術		31
胃・胆嚢・膵臓造設術		
24		
開腹		22
腹腔鏡下		2
その他 (悪性 0症例、良性・他 58症例)		
58		
その他/開腹		11
その他/腹腔鏡下		16
腹腔鏡下リンパ節生検		3
その他		7
気管切開術		21

乳腺・甲狀腺外科(2024年1月～3月)		9
乳房への手術(悪性 4症例、良性・他 0症例)		
4		
乳房切除術		0
乳房切除術+センチネルリンパ節生検		1
乳房部分切除術+センチネルリンパ節生検		1
乳房部分切除術+センチネルリンパ節生検+乳房形成		0
乳房部分切除術+センチネルリンパ節生検+腋窩リンパ節郭清		0
乳房部分切除術		1
乳房部分切除術+センチネルリンパ節生検		1
乳房へのその他の手術		0
甲狀腺への手術(悪性 1症例、良性・他 0症例)		
1		
甲狀腺全摘術		1
甲狀腺切除術		0
副甲狀腺腫瘍摘出手術		0
その他		
4		

手術統計(NCD症例)



学術活動

2024 年に参加したすべての学会は、現地開催となりました。全国学会および地方会を合わせて、当科からは計 53 演題の発表を行い、前年より 12 演題の増加となりました。多忙な臨床業務の合間を縫って、医局員一人ひとりが積極的に学会発表に取り組んでくれました。

一方で、2024 年は論文発表がありませんでした。今後は、学会発表の成果を論文化し、発信力のある学術活動につなげられるよう、医局内での指導体制を強化してまいります。

最後に

近年、日本における医師数は増加傾向にありますが、その内訳を見ると外科医、特に消化器外科医の数は減少傾向にあります。厚生労働省の「医師・歯科医師・薬剤師調査（2022 年）」によれば、全体の医師数は年々増加しているものの、外科医は 2004 年をピークに減少し続けており、特に 40 歳未満の若手外科医の割合は顕著に減っています。

また、日本外科学会が 2021 年に発表したデータでは、外科専門医の年齢構成において 50 代以上が過半数を占めており、若手の育成と後継者不足が大きな課題とされています。さらに、消化器外科においては全国的に専攻医の応募が定員を下回っており、今後の外科医療体制の維持が懸念される状況です。

このような背景のもと、都市部ではすでに消化器がん手術の待機期間が 4～6 か月に及ぶケースも報告されており、医療提供体制への影響が現実味を帯びてきています。

今後、このような事態を回避するためにも、私たちは引き続き外科の魅力を若手医師に伝え、育成と働きやすい環境づくりに努めてまいります。高知県においても、将来的に持続可能な消化器外科診療体制を確保できるよう、地域医療への貢献を果たしていきたいと考えております。

学術発表・講演会等

学会発表

演題	発表者 共同研究者	学会名	開催
当院における腸閉塞手術症例の検討	塚田 暁 木下敦夫、坪井香保里、北村龍彦	第 20 回日本消化管学会総会 学術集会	2 月 9～10 日 沖縄
右鼠経ヘルニアに合併した鈍的外傷による小腸穿孔の一例	木下敦夫 坪井香保里、北村龍彦、塚田 暁	第 20 回日本消化管学会総会 学術集会	2 月 9～10 日 沖縄
NSAIDs が原因と思われる小腸潰瘍による小腸狭窄の 1 例	堤明日香 木下敦夫、坪井香保里、北村龍彦、塚田 暁	第 20 回日本消化管学会総会 学術集会	2 月 9～10 日 沖縄
絞扼性腸閉塞での腸管壊死の予測因子についての検討	秦剛志 木下敦夫、坪井香保里、北村龍彦、塚田 暁	第 20 回日本消化管学会総会 学術集会	2 月 9～10 日 沖縄
臍頭十二指腸切除術後に多彩な合併症を生じ高度栄養障害を来したが、	坂本礼聡	第 39 回日本臨床栄養代謝学	2 月 15～16

栄養管理とリハビリで自宅退院ができた一例	谷垣内ひろか、塚田暁、阿比留祥太、田部大樹、内山里美、宮島功	会学術集会	日 横浜
十二指腸憩室出血後術後管理に腸瘻が奏功した1例	谷垣内ひろか 坂本礼聡、塚田暁	第39回日本臨床栄養代謝学会学術集会	2月15~16日 横浜
周術期における管理栄養士による積極的なタスクシェアの実践に関する検討	田部大樹 阿比留祥太、上田咲季、片瀬理美、溝渕智美、岩本麻衣、宮島功、谷垣内ひろか、坂本礼聡、塚田暁	第39回日本臨床栄養代謝学会学術集会	2月15~16日 横浜
自律自動できる病棟常駐管理栄養士の育成と個別化された栄養サポートの実践を目指した教育体制の検討	田部大樹 宮島功、塚田暁	第39回日本臨床栄養代謝学会学術集会	2月15~16日 横浜
胃切除術後患者における糖加アミノ酸製剤の投与の現状と術後経過及び栄養状態との関連についての検討	浴有美子 阿比留祥太、上田咲季、片瀬理美、田部大樹、溝渕智美、岩本麻衣、宮島功、谷垣内ひろか、坂本礼聡、塚田暁	第39回日本臨床栄養代謝学会学術集会	2月15~16日 横浜
回復期リハビリテーション病院に入院した慢性心不全患者のGNRIとADLの関連についての検討	野村友加里 田部大樹、上田咲季、溝渕智美、片瀬理美、岩本麻衣、宮島功、塚田暁	第39回日本臨床栄養代謝学会学術集会	2月15~16日 横浜
当院ICUにおいて早期経腸栄養が可能であった人工呼吸器管理患者のエネルギー投与量と臨床転帰との検討	長坂郁奈 阿比留祥太、上田咲季、片瀬理美、田部大樹、溝渕智美、岩本麻衣、宮島功、塚田暁	第39回日本臨床栄養代謝学会学術集会	2月15~16日 横浜
臍頭十二指腸切除術後患者の入院中におけるサルコペニア発症のリスク因子の検討	田部大樹 阿比留祥太、上田咲季、片瀬理美、溝渕智美、岩本麻衣、宮島功、谷垣内ひろか、坂本礼聡、塚田暁	第39回日本臨床栄養代謝学会学術集会	2月15~16日 横浜
当院ICUにおける栄養スクリーニングツールと予後予測の妥当性に関する検討	武部友哉 長坂郁奈、上田咲季、田部大樹、溝渕智美、片瀬理美、岩本麻衣、宮島功、塚田暁	第39回日本臨床栄養代謝学会学術集会	2月15~16日 横浜
標準経腸栄養剤におけるビタミンおよびミネラルの組成の変遷	伊東世奈 上田咲季、片瀬理美、溝渕智美、田部大樹、岩本麻衣、宮島功、塚田暁	第39回日本臨床栄養代謝学会学術集会	2月15~16日 横浜
早期経腸栄養を行った人工呼吸器管理患者の臨床転帰と栄養管理に関わる因子との関連の検討	長坂郁奈 上田咲季、片瀬理美、田部大樹、溝渕智美、岩本麻衣、宮島功、三木俊史、細田勇人、塚田暁	第51回日本集中治療医学会学術集会	3月14日~16日 札幌
腹腔鏡下盲腸固定術が有用であった移動性盲腸の1例	田中智規 谷垣内ひろか、津風呂秀生、廣瀬聡一郎、木下敦夫、坂本	第50回日本臨床外科学会高知県支部会	6月15日 高知

	礼聡、小松優香、坪井香保里、八木健、北村龍彦、田中洋輔、塚田暁		
小腸腸重積をきたした Peutz-Jeghers 症候群の 1 例	木下敦夫 津風呂秀生、谷垣内ひろか、廣瀬聡一郎、坂本礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、田中洋輔、北村龍彦、塚田暁	第 50 回日本臨床外科学会高知県支部会	6 月 15 日 高知
重症心疾患を伴う進行胃癌に対して IABP 挿入下に開腹胃切除を行った 2 例	津風呂秀生 谷垣内ひろか、廣瀬聡一郎、木下敦夫、坂本礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、田中洋輔、北村龍彦、塚田暁	第 50 回日本臨床外科学会高知県支部会	6 月 15 日 高知
繰り返す虚血性大腸炎による下行結腸狭窄が原因の閉塞性大腸炎の 1 例	谷垣内ひろか 津風呂秀生、廣瀬聡一郎、木下敦夫、坂本礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、田中洋輔、北村龍彦、塚田暁	第 50 回日本臨床外科学会高知県支部会	6 月 15 日 高知
小腸腫瘍 9 例の検討	木下敦夫 坪井香保里、塚田暁	第 79 回日本消化器外科学会総会	7 月 17 日 ~19 日 下関
肝鎌状間膜裂孔ヘルニアの 1 例	餌取勇介 谷垣内ひろか、津風呂秀生、木下敦夫、坂本礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、塚田暁	第 79 回日本消化器外科学会総会	7 月 17 日 ~19 日 下関
魚骨による胃穿通に対して腹腔鏡下異物除去術と洗浄ドレナージ術を施行した 1 例	堤明日香 谷垣内ひろか、津風呂秀生、木下敦夫、坂本礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、塚田暁	第 79 回日本消化器外科学会総会	7 月 17 日 ~19 日 下関
迅速な手術治療により救命しえた超高齢者の下行結腸癌による横行結腸穿孔の 1 例	野村真緒 谷垣内ひろか、津風呂秀生、木下敦夫、坂本礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、塚田暁	第 79 回日本消化器外科学会総会	7 月 17 日 ~19 日 下関
術前診断し得た特発性小腸穿孔の 1 例	竹森菜咲 谷垣内ひろか、津風呂秀生、木下敦夫、坂本礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、塚田暁	第 79 回日本消化器外科学会総会	7 月 17 日 ~19 日 下関
当院の胃癌患者に対する栄養管理から見た病棟常駐型 NST の現状と未来	田部大樹 阿比留祥太、上田咲季、片瀬理美、溝渕智美、宮島功、谷垣内ひろか、坂本礼聡、塚田暁	第 61 回日本外科代謝栄養学会学術集会	7 月 25 日 ~27 日 大阪
膵頭十二指腸切除術後の合併症予測における E-PASS Scoring system	阿比留祥太	第 61 回日本外科代謝栄養学	7 月 25 日

の妥当性および栄養状態の関連に関する検討	上田咲季、片瀬理美、田部大樹、溝渕智美、宮島功、谷垣内ひろか、坂本礼聡、塚田暁	会学術集会	~27 日 大阪
胃癌術前患者における悪液質の有病率と術後の治療経過に及ぼす影響に関する検討	田部大樹 阿比留祥太、上田咲季、片瀬理美、溝渕智美、宮島功、谷垣内ひろか、坂本礼聡、塚田暁	第 61 回日本外科代謝栄養学会学術集会	7 月 25 日 ~27 日 大阪
Effects of Aureobasidium Pullulans produced β -1,3-1,6-glucan on CA19-9, sCD44, IgA and sCD209 in patients undergoing surgical resection of malignant pancreatic tumors	Samuel JK Abraham Akira Tsukada, Isao Miyajima, Satomi Uchiyama, Daiki Tabe, Nobunao Ikewaki, Senthilkumar Rajappa, Koji Ichiyama, Masaru Iwasaki	ASCO Breakthrough 2024	8 月 8 日 ~10 日 Yokohama
術前に診断しえた胆嚢捻転症の 1 例	藤光涼太 谷垣内ひろか、津風呂秀生、木下敦夫、坂本礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、田中洋輔、北村龍彦、塚田暁	第 77 回高知県医師会医学会	8 月 17 日 高知
術前に超音波ガイド下に整復し、待機的に腹腔鏡下修復術を行った閉鎖孔ヘルニアの 1 例	田村諒太 谷垣内ひろか、津風呂秀生、木下敦夫、坂本礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、田中洋輔、北村龍彦、塚田暁	第 77 回高知県医師会医学会	8 月 17 日 高知
腹腔内遊離ガスを伴った気腫性胆嚢炎の 1 例	竹倉皓大 谷垣内ひろか、津風呂秀生、木下敦夫、坂本礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、田中洋輔、北村龍彦、塚田暁	第 77 回高知県医師会医学会	8 月 17 日 高知
クモ膜下出血（SAH）の経腸栄養プロトコルにおける管理栄養士の役割	阿比留祥太 田部大樹、宮島功、塚田暁	第 16 回日本栄養治療学会中国四国支部学術集会	8 月 31 日 岡山
症状に応じた栄養指導介入により体重維持を得られた進行大腸癌の一例	内山里美 宮島功、塚田暁	第 16 回日本栄養治療学会中国四国支部学術集会	8 月 31 日 岡山
当院の胃癌周術期における低栄養患者の術後経過と栄養管理に関する実態調査	田部大樹 宮島功、塚田暁	第 16 回日本栄養治療学会中国四国支部学術集会	8 月 31 日 岡山
当院における非閉塞性腸間膜虚血症（NOMI）の診断と治療戦略	塚田暁 谷垣内ひろか、津風呂秀生、木下敦夫、坂本礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、塚田暁	第 16 回日本 Acute Care Surgery 学会学術集会	9 月 27 日 ~28 日 高松
膵頭十二指腸切除術後に発症した腹腔動脈血栓狭窄による高度残胃虚血に対する集学的治療	坂本礼聡 川西康広、藤澤和音、宗景匡哉、瀬尾智、塚田暁	第 16 回日本 Acute Care Surgery 学会学術集会	9 月 27 日 ~28 日 高松
高齢者の宿便性閉塞性大腸炎に対し	藤光涼太	第 16 回日本 Acute Care	9 月 27 日

て集学的治療で救命しえた 1 例	谷垣内ひろか、津風呂秀生、木下敦夫、坂本礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、塚田暁	Surgery 学会学術集会	~28 日 高松
管理栄養士の病棟常駐による栄養管理業務のタスク・シェアリングの現	田部大樹 坂本礼聡、塚田暁	第 32 回日本消化器関連学会週間(JDDW)	10 月 31 日 ~11 月 3 日 神戸
当院で経験した膵十二指腸アーケード動脈瘤を合併した正中弓状靱帯圧迫症候群の検討	町田彩佳 榮枝弘司、田島萌夢、大川良洋、梅下仁、北岡真由子、青野礼、岡田光生、坪井香保里、塚田暁	第 32 回日本消化器関連学会週間(JDDW)	10 月 31 日 ~11 月 3 日 神戸
Neutrophil to Lymphocyte ratio (NLR) modifying B-glucan adjuvants ameliorating cytokine storm and cancer and burden, hold potential in sepsis management	Jenna MacNeil Leo Jeyaraj, Akira Tsukada, Isao Miyajima, Satomi Uchiyama Daiki Tabe Nobunao Ikewaki, Naoki Yamamoto, Masaharu Seno, Koji Ichiyama , Rajappa Senthilkumar,Senthilkumar Preethy, Masaru Iwasaki, Samuel JK Abraham	Canadian Critical Care Forum	11 月 17 日 ~20 日 Toronto
高齢者の急性胆嚢炎に対する早期腹腔鏡下胆嚢摘出術の安全性についての検討	塚田暁 谷垣内ひろか、津風呂秀生、木下敦夫、坂本礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里	第 86 回日本臨床外科学会学術集会	11 月 21 日 ~23 日 宇都宮
腹腔鏡下盲腸固定術を施行した移動性盲腸の 1 例	田中智規 谷垣内ひろか、津風呂秀生、木下敦夫、坂本礼聡、小松優香、坪井香保里、八木健、北村龍彦、塚田暁	第 86 回日本臨床外科学会学術集会	11 月 21 日 ~23 日 宇都宮
小腸腸重積をきたした Peutz-Jeghers 症候群の 1 例	木下敦夫 塚田暁、北村龍彦、八木健、坪井香保里、小松優香、田中智規、坂本礼聡、谷垣内ひろか、津風呂秀生	第 86 回日本臨床外科学会学術集会	11 月 21 日 ~23 日 宇都宮
重症大動脈弁狭窄症、高度冠動脈狭窄を伴う進行胃癌に対して大動脈内バルーンパンピング挿入下に開腹胃切除を行った 2 例	津風呂秀生 谷垣内ひろか、木下敦夫、坂本礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、田中洋輔、北村龍彦、塚田暁	第 86 回日本臨床外科学会学術集会	11 月 21 日 ~23 日 宇都宮
繰り返す虚血性大腸炎による下行結腸狭窄が原因の閉塞性大腸炎の 1 例	谷垣内ひろか 津風呂秀生、木下敦夫、坂本礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、田中洋輔、北村龍彦、塚田暁	第 86 回日本臨床外科学会学術集会	11 月 21 日 ~23 日 宇都宮
腹腔鏡下虫垂切除術を施行し、成分分析をした虫垂結石症の 1 例	堤明日香 谷垣内ひろか、津風呂秀生、木下敦夫、坂本礼聡、田中智規、小松優香、坪井香保里、八木健、塚田暁	第 86 回日本臨床外科学会学術集会	11 月 21 日 ~23 日 宇都宮

出血性小腸 GIST の 1 例	山本達之 谷垣内ひろか、津風呂秀生、 木下敦夫、坂本礼聡、田中智 規、小松優香、坪井香保里、 八木健、田中洋輔、北村龍 彦、塚田暁	第 86 回日本臨床外科学会学 術集会	11 月 21 日 ~23 日 宇都宮
術前に診断し得た胆嚢捻転症の 1 例	竹倉皓大 谷垣内ひろか、津風呂秀生、 木下敦夫、坂本礼聡、田中智 規、小松優香、坪井香保里、 八木健、田中洋輔、北村龍 彦、塚田暁	第 86 回日本臨床外科学会学 術集会	11 月 21 日 ~23 日 宇都宮
術前に超音波ガイド下に整復し、待 機的に腹腔鏡下ヘルニア修復術 (TAPP 法)を行った閉鎖孔ヘルニ アの 1 例	田村諒太 谷垣内ひろか、津風呂秀生、 木下敦夫、坂本礼聡、田中智 規、小松優香、坪井香保里、 八木健、田中洋輔、北村龍 彦、塚田暁	第 86 回日本臨床外科学会学 術集会	11 月 21 日 ~23 日 宇都宮
腹腔内遊離ガスを伴った気腫性胆嚢 炎の 1 例	藤光涼太 谷垣内ひろか、津風呂秀生、 木下敦夫、坂本礼聡、田中智 規、小松優香、坪井香保里、 八木健、田中洋輔、北村龍 彦、塚田暁	第 86 回日本臨床外科学会学 術集会	11 月 21 日 ~23 日 宇都宮
高齢者の腸管気腫症に対する審査腹 腔鏡の有用性の検討	塚田暁 田中智規、坪井香保里	第 37 回日本内視鏡外科学会 総会	12 月 5 日 ~7 日 福岡
正中弓状靱帯圧迫症候群 (MALS) に対する腹腔鏡下正中弓状靱帯切除 術の検討	坪井香保里 田中智規、塚田暁	第 37 回日本内視鏡外科学会 総会	12 月 5 日 ~7 日 福岡
腹腔鏡下での術中 ICG 蛍光法で腸 管切除の可否を判断した絞扼性腸閉 塞の 2 例	田中智規 坪井香保里、塚田暁	第 37 回日本内視鏡外科学会 総会	12 月 5 日 ~7 日 福岡